

施設名 三光園

委員名 谷口真由美委員、杉山正義委員、杉山仁仕委員

区分	項目	評価			評価者のコメント	施設の対応等
		A	B	C		
IV 2 日常生活支援	食事	① 栄養ケア計画(個別支援計画)に基づいた食事サービス	A		<ul style="list-style-type: none"> ・本人家族の意向が反映されている。 ・栄養ケア計画は、郵送などで家族に伝えている点を評価する。但し、家族側の理解度・関心が不明である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・栄養ケア計画を家族に説明している。本人の状況と共に何度も説明している。
		② 利用者の嗜好を考慮した献立、楽しくする工夫		B	<ul style="list-style-type: none"> ・皆様から美味しいとの言葉が出るくらい工夫されている。 ・普段より嚥下能力の維持に対する取り組み(嚥下体操など)を期待したい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・食事は静かに待ちたいとの利用者が多いため嚥下体操を取り入れるのは難しいが、日課の中で音療、カラオケに参加して声を出す機会を作っています。
		③ 喫食環境への配慮		B	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者個々に合わせた机の高さや、食事ベースに合わせた配席に配慮されている。(早めに食べ終わった方が離席しても他利用者に迷惑が掛からない工夫) 	<ul style="list-style-type: none"> ・全テーブルを高さ調節機能のついたテーブルに更新しました。
	入浴	① 利用者の個人事情への配慮	A		<ul style="list-style-type: none"> ・個人の体調に合わせた入浴に配慮されている。 ・プライバシーの確保については充分工夫されているが、重度化の中でストレッチャー浴などの利用について、利用者の理解を得られるよう努力を求めている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・あくまで本人希望を優先している。重度化しても安心して入浴していただくためである事を説明し、理解していただいてから移行している。
		② 利用者の希望に沿った入浴		B	<ul style="list-style-type: none"> ・入浴時間など利用者の要望に合わせているが、入浴時間に制限のある人については、本人の理解が得られているか不明である為、しっかりと説明を求めている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・健康面で配慮が必要な方に対しては、本人の思いに寄り添いながら繰り返し説明を行っている。
		③ 浴室・脱衣場の環境	A		<ul style="list-style-type: none"> ・脱衣室などの空調は利用者に合わせて配慮され、また、移乗時の安全面にも配慮されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・空調は利用者を確認しながら対応、移乗については福祉機器を利用しながら安心、安全な支援に心掛けている。
	排泄	① 排泄介助の快適さ		B	<ul style="list-style-type: none"> ・室内でのオムツ交換が行われているが、部屋割時に同じ条件の人を入室することで臭いなどの理解を求めているが、環境配慮が充分であるとは言えない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・おむつ交換した後の汚物については、ビニール袋に入れ縛って消臭剤を使用する事での発生の発生を最小限にしている。
		② トイレの清潔さと快適性		B	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的(毎日)の清掃で清潔に保たれ、利用者にあった形式に変更しているが、施設のハード面で仕方がないが、明るさや暖かさが無い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・トイレの暖房については利用者の要望を聞きながら温度設定しています。
		衣類	① 利用者の個性や好み、TPOに応じた衣類の選択	A		<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の意思で自ら選択し、購入できるように様々な機会を提供している。
	② 衣服の着替えや汚れへの対応		A		<ul style="list-style-type: none"> ・購入した衣類の手直しや修繕を、職員が係を設けて対応している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・衣類の修繕については係の職員を設定して早めに対応している。
	健康管理	① 日常の健康管理	A		<ul style="list-style-type: none"> ・利用者のマニュアルが用意され、十分に配慮されている。 ・バイタルチェックを介助員とも共有し、入浴時などに活用している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・バイタルチェックの結果を基にして回診、通院を検討し早期発見、早期治療に心掛けている。
		② 必要時に、迅速かつ適切な医療支援		B	<ul style="list-style-type: none"> ・医療機関との連携が取れているが、今の対応で充分であるとは言えない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・医療機関とは連携を密にし、いつでも通院できる体制をとっている。
		③ 薬の取り扱いと管理	A		<ul style="list-style-type: none"> ・利用者のマニュアルがあり、服用時のチェックがされており、誤薬に対する意識がしっかりとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・服薬管理マニュアルに沿って看護師が行っている。配膳箱の色分けなど誤薬の無いように工夫している。

	A	B	C
第三者評価結果	7	6	0